

介護ロボット導入効果報告書 (その1)

法人名 (遠州鉄道株式会社)
介護事業所名 (カラス豊橋西幸ショートステイ)
介護保険事業所番号 (2372004248)
サービス種別 (短期入居生活介護)

導入した介護ロボットについて	①介護ロボットの種別	排泄支援
	②介護ロボットの製品名	ラップボン・プリート (S)

適用を受けた補助率	1/2
-----------	-----

導入年月日	導入台数
令和4年12月20日	2台

(1) 介護ロボットの使用状況

毎週約5名程度のご利用者様にご利用いただいております。

(2) 介護ロボットの導入効果

ラップボン導入前は、排泄後の臭い軽減のため消臭剤等を利用していましたが、ラップボン付属の凝固剤により排泄物がすぐに固まり、かつ、熱圧着によって密封されるため臭いがほとんど無くなり、ご利用者様も室内で快適に過ごすことができるようになりました。また、密封された袋を取り出すだけであること、袋のため周囲の視線を気にすることなく片付けをすることができ、職員の負担が大幅に軽減されました。

介護ロボット導入効果報告書 (その1)

法人名 (なごや福祉施設協会)
 介護事業所名 (特別養護老人ホームなごやかハウス岳見)
 介護保険事業所番号 (2370800068)
 サービス種別 (介護老人福祉施設)

導入した介護ロボットについて	①介護ロボットの種別	排泄支援
	②介護ロボットの製品名	Dfree 排泄予測デバイス

適用を受けた補助率	1/2
-----------	-----

導入年月日	導入台数
令和4年12月9日	1台

(1) 介護ロボットの使用状況

トイレ介助のご利用者に対して使用している。これまで行っていた排泄アセスメントに加えて、D-freeを使用している。

(2) 介護ロボットの導入効果

- ・一律の定時排泄介助ではなく、アセスメント結果に基づいて、ご入所者一人ひとりに合わせて、声かけ・誘導時間を決める事ができた。
- ・パッドではなくトイレで排泄することが増え、「行きたいときにトイレに行く」というご入所者様の希望実現に少しでも近づくことができた。
- ・アセスメントの重要性を深く理解できるきっかけとなり、職員がしっかりと根拠を持って統一した排泄介助を行うことができるようになった。